

フェンシング

フェンサー（エペ）

見延 和靖 Kazuyasu Minobe



生年月日：1987年7月15日

出身地：福井県越前市

出身校：法政大学

所属：NEXUS FENCING CLUB



メダリスト

オリンピック

トークショー

イベント

クリニック

メディア出演

PROFILE

高校時代に父親の勧めでフェンシングを始める。当初はフルーレ、エペを両立していたが、大学入学後エペに専念。主要学生大会での優勝に加え、広州アジア大会団体戦で銅メダルを獲得。NEXUS入社後は、五輪出場を目指し、イタリアへ単身武者修行も実行。力をつけ、日本男子エペ個人では初のワールドカップ優勝を成し遂げる。2016年のリオ五輪では悲願の個人戦出場、6位入賞を果たした。その後も輝かしい記録を打ち立て、2018-19シーズンは、ワールドカップ1勝、グランプリで2勝。世界ランキング1位となり、日本フェンシング界史上初の年間王者に輝き、2020年にはJOCシンボルアスリートにも選出された。日本のトップフェンサーとして東京2020オリンピックで団体金メダル獲得。22年7月の世界選手権カイロ大会では日本人初となる個人戦準優勝、団体3位と健闘した。現在は、2024年パリ五輪での団体戦連覇、日本人初の個人戦金メダル獲得を目指す。